

スポーツの秋到来!



No.502

平成22年(2010年)

10月号

金武 広報 金武

広報

人口のうごき

総人口 11,239人 (8)
男 5,539人 (5)
女 5,700人 (3)
世帯数 4,904戸

(各区別人口)平成22年8月末日現在

金武 4,849人 (2) 転入 26人
並里 2,707人 (6) 転出 25人
中川 906人 (0) 出生 13人
伊芸 973人 (-1) 死亡 6人
屋嘉 1,804人 (1) 結婚 5件
離婚 2件

()内は増減を表す



倉庫がやってきた!



▲寄贈された倉庫と喜ぶ選手たち

この度、少年野球チーム『金武雄飛』に町内建設業者の比嘉管土工業（比嘉雅彦社長）が野球道具保管のための倉庫を寄贈しました。チームにはこれまで野球道具を保管する倉庫が無く、選手各個人の家に保管し、試合の度に持ちよるなど、活動する上で支障をきたしていました。今回、比嘉管土工業が少年野球活動及び青少年健全育成の一助になればと、倉庫を寄贈したものです。

選手達は自分たちの道具がいつでも使えることに喜んでいました。

比嘉管土工業が倉庫を寄贈



屋嘉区合同

米寿祝賀会



9月15日、屋嘉区体育館で平成22年度屋嘉区合同米寿祝賀会が行われました。

今年度は前田義雄さん、石川初枝さん、前田カメさん、中村順子さん、大宜味奈恵子さん、金城銀榮さん、山城榮三さんの7人の方が米寿を迎えました。

祝賀会では、町や区から記念品や祝い金が贈られた外、親族等が様々な余興を披露するなど、米寿を迎えたおじいちゃん、おばあちゃんの長寿を祝いました。



▲米寿を迎えたみなさん

一緒に頑張りましょう! 福祉のまちづくり学習会

発達障がいの子を持つ親の不安への対応、また、保護者や保育・教育現場、地域等の支援者がどのように理解・対応すれば良いかを学習会を通して学ぶことを目的に、気になる子ども達の発達福祉のまちづくり学習会が、九月九日、金武町総合保健福祉センターで行われました。

同学習会は、金武町、恩納村、宜野座村の三町村合同で実施しているもので、金武町では、名護療育園で小児科医の勝連啓介氏を講師に迎え「医療の立場からみた発達障害児への地域支援について」と題した講演会が行われました。

講演会には約百名が参加し、発達障がいへの対応やその支援について学びました。

勝連氏は「発達障がいも子どもによって異なる。プラス思考の側面で良い所を見つけて欲しい。」



▲医療の現場から発達障がいについて語る勝連氏



▲交通安全有功者等表彰を受けた
石川地区管内のみなさん



交通安全有功者等表彰式

八月二十七日、平成二十二年交通安全有功者等表彰式が、那覇市のパシフィックホテル沖縄で行われました。

今年度、金武町からは、町商工会婦人部、並里区老人クラブ（宜野座新吉会長）、安富祖俊雄さん（町マイク口バス運転手）が表彰されました。

同団体及び個人は、石川地区管内で行われる交通安全関連行事等に積極的に参加する外、独自の活動も行う等、交通安全意識の高揚に尽力しています。

地域交流ボランティア草刈作業



▲ボランティアに参加した企業及び
キャンプハンセン隊員のみなさん

8月19日、県道104号線入口で、商工会会員企業及びキャンプハンセン第7通信隊等が参加し、地域交流ボランティア草刈作業が実施されました。

同ボランティア作業は毎月第3木曜日に実施されており、会員及びキャンプハンセン等の協力により、県道104号線入口斜面のアートデザインは維持されています。

なお、今回(8月)の参加企業は次のとおりです。

＜参加企業＞

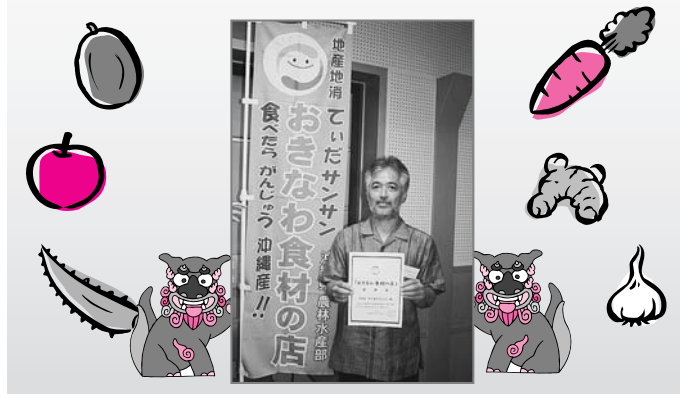
(有)神中組 (株)仲間組 比嘉管土工業 (株)丸政工務店
(有)共栄建設 (有)外間造園土木 (有)國場電工
(株)琉球銀行金武支店 キャンプハンセン

『おきなわ食材の店』に登録 cafeがらまんじゃく

この度、中川区で沖縄の食材、料理を提供する『cafeがらまんじゃく』(山城清盛代表)が、『沖縄食材の店』に登録され、8月18日には、県庁で登録店表彰式が行われました。

『沖縄食材の店』は、年間を通してメニューの半分以上が地産地消メニュー(地産地消メニューとは県産の農林水産物を半分以上使用したメニュー)であることが登録要件となっています。

『cafeがらまんじゃく』では、県産品をふんだんに使用した『がらまん定食』等のメニューを提供しています。



商工会国道沿いで清掃活動 全国一斉クリーンアップ全国大会

八月二十六日、町商工会青年部(山川宗仁部長)が、国道沿いの清掃活動を行いました。

同活動は、全国の商工会青年部が、同日同時刻に一斉に清掃活動を行う『クリーンアップ全国大会』という事業として行われたものです。金武町では浜田の『焼肉牛丼』から町役場前までの清掃活動が行われました。

山川部長は「日本中がその日その時間にきれいになることにロマンを感じる。商工会青年部は地域とともに成長する。青年部活動を通して地域に貢献し、少しでも地域が元氣になれば」と活動の意義を述べました。



▲清掃活動を行った商工会青年部のみなさん

金武町ふるさと応援寄附

この度、緊張のまちづくりを応援するため、次のとおり寄附がありました。

寄附者 大友 ハツ子 寄附金額 100,000円

使途：心ふれあう健康福祉のまちづくりに関する事業

工事概要

<メインスタンド棟>

建築面積：919.83㎡

延床面積：1階 674.44㎡

2階 205.46㎡

3階 955.52㎡

合計 1,835.42㎡

規模・構造：地上3階建RC造

収容人数 メインスタンド 約900人

内野スタンド 約2,000人

<バックスクリーン棟>

建築面積：69.30㎡

延床面積：1階 44.10㎡

2階 11.03㎡

3階 50.41㎡

合計 105.54㎡

規模・構造：地上3階建RC造

<内野・外野グラウンド>

内野：黒土混合土（黒土5：砂5）

外野：天然芝

寸法：両翼100m センター122m

金武町野球場
建設工事安全祈願祭

9月10日、中川区ギンバルの野球場建設予定地で、工事請負業者主催の金武町野球場建設工事安全祈願祭が行われました。

式典には関係者や工事関係者らが参加し、工事の安全を祈願しました。

金武町野球場建設工事の工事概要は次のとおりです。

億首ダム本体建設工事堤体工
等の夜間工事開始のお知らせ

億首ダム本体建設工事では、堤体基礎掘削工事が概ね完了し、いよいよ堤体打設を開始することとなりました。つきましては、堤体工、基礎処理工を昼夜作業にて実施するため、当該工事の夜間作業開始をご案内します。

夜間作業中は、億首ダムサイトを水銀灯による照明を点灯させた中で、重機作業による堤体コンクリート打設、CSG打設工や基礎処理工を行います。

作業中はできるだけ騒音防止に努めますが、お気づきの点がございましたら、下記までご連絡いただきますようお願い致します。

今後ともご協力をお願い致します。

工事名

億首ダム本体建設工事

工事期間

平成22年9月～平成23年10月31日(予定)

請負者

大成・國場・丸政特定建設工事共同企業体
TEL：098-968-8901

億首ダム建設工事
進捗状況のお知らせ

☆ダム本体工事のコンクリート初打設を実施☆

昨年からの工事を進めている億首ダム本体工事の止水コンクリート部の初打設を、9月11日に行いました。本体工事の進捗率は8月末時点で約33パーセントとなっています。

11月頃からは、億首ダム本体の主体となるダム堤体の打設を開始する予定となっています。

堤体の工法はCSG工法で、完成すると日本初となる予定です。



行政報告

7月7日から9月10日までの町長の動向をお知らせします。

年 月 日	内 容
平成22年 7月 7日(水) 9日(金) 12日(月) 15日(木) 16日(金)	町民のまちづくりに関する要望、意見、提言等を行政運営に反映させることを目的に、各地区公民館において平成22年度行政懇談会を開催しました。その中で本年度の主要事業の説明を行うとともに、各区からの意見や要望事項について区長、行政委員、各種団体長、財産管理会等の会長及び区事務所職員との意見交換を行いました。
平成22年 7月31日(土)	恩納村内で開催された前原誠司沖縄・北方対策担当大臣と北部市町村長との懇談会に出席し、北部12市町村長の連名により沖縄北部活性化特別振興事業費について要請いたしました。 その後、前原大臣が視察のためにネイチャーみらい館を訪問され、子ども達との漆喰シーサー作りや田芋パイづくりなどを体験されました。また、同氏へギンバル訓練場跡地利用計画としてのメディカルツーリズムについて説明し、前原大臣は、メディカルツーリズムの定着も沖縄の自立的発展のひとつの柱として考えたいと回答されました。  ▲前原大臣にギンバル訓練場跡地利用計画を説明
平成22年 8月6日(金)	仲井眞弘多沖縄県知事を団長とする沖縄県軍用地転用促進・基地問題協議会の要請団の一員として、菅直人内閣総理大臣をはじめ、仙谷由人内閣官房長官、岡田克也外務大臣、北澤俊美防衛大臣を訪れ、沖縄県の米軍基地から派生する諸問題の解決促進について要請いたしました。  ▲知事らと共に仙谷官房長官に要請書を手渡す
平成22年 8月25日(水) ~26日(木)	沖縄県基地交付金関係市町村連絡会議の会長として、原口一博総務大臣、大串博志財務大臣政務官、^{しんぼかつや}榛葉賀津也防衛副大臣を訪れ、平成23年度の国有提供施設等所在市町村助成交付金について、国の概算要求基準において一律一割削減の対象にしないこと、並びに施設等所在市町村調整交付金については、国の概算要求基準における取扱いを「その他経費」から基地交付金と同じ「義務的経費」とし、削減・合理化の対象としないことなどを要請いたしました。原口大臣からは、基地交付金は一割削減の対象としないとの回答をいただきました。  ▲大串財務大臣政務官に要請書を手渡す
平成22年 9月 9日(木) 10日(金)	仲井眞弘多沖縄県知事を要請団長として、跡地関係市町村連絡・調整会議で構成する市町村長らとともに、前原誠司沖縄・北方対策担当大臣、北澤俊美防衛大臣、仙谷由人内閣官房長官及び枝野幸男民主党幹事長を訪れ、平成24年3月に失効する「沖縄振興特別措置法」と「沖縄県における駐留軍用地の返還に伴う特別措置に関する法律」に代わる新たな法律については、同会議が示した基本的考えを踏まえて制定するよう要請いたしました。

祝

新百歳 おめでとう！



▲宜野座カマさんと親族のみなさん

九月二十日の敬老の日、町内で今年百歳を迎える與那城力ナさん（並里区）、宜野座カマさん（並里区）、安里ツルさん（金武区）のお宅を、儀武町長が慶祝訪問しました。

慶祝訪問では、儀武町長が内閣総理大臣からの祝状と記念品の銀杯、県知事からの祝状の外、町からの祝い金が贈呈されました。

各家々には家族や親戚が集まり、百歳の長寿を祝いました。おばあちゃんたちはたくさんのお祝いに囲まれ、穏やかな表情を浮かべていました。

ちゅうのふくらさや

百歳の祝い

祝い酒かみてい

百はたち御願さびら



▲安里ツルさんと親族のみなさん

第1回

金武町建設業者会杯少年野球大会開催

8月3日から3日間の日程で、平成22年度地域貢献人材育成事業第1回金武町建設業者会杯少年野球大会が、町営グラウンドを主会場に開催されました。

同大会は、金武町の次世代を担う少年等の健全育成に寄与する事を目的に、町内から6チーム、町外から2チームが参加して行われました。

決勝戦は金武少年イーグルスと金武ジュニアスターズの対戦となり、一進一退の攻防に応援団からは大きな声援が送られていました。熱戦の結果、金武少年イーグルスが4対2で見事優勝に輝きました。

個人賞の部では、殊勲賞に奥間太一君（金武少年イーグルス）、敢闘賞に城間裕斗君（金武ジュニアスターズ）、打撃賞に奥間優希君（金武イーグルス）が受賞されました。

なお、同大会は、昨年度までは「金武町商工会会長杯」となっておりましたが、今年度からは「金武町建設業者会杯」となっています。



▲優勝した金武少年イーグルスのみなさん

第32回 金武町畜産共進会開催

家畜(肉用牛・乳牛・肉豚)の品評を行うことで畜産農家の資質向上を図るとともに、品種改良、飼養技術の向上と優良種の増頭を目的に、九月二日、金武町立体育館下駐車場、第三十二回金武町畜産共進会が開催されました。

共進会には十六名の畜産農家が丹精込めて育てた肉用牛、乳用牛合わせて四十一頭の牛が出品され、県北部家畜保健衛生所等の審査を受けました。

今回は、乳用牛・肉用牛の審査の外、会場にはひよこやウサギなどとふれ合えるミニ動物園も設置されました。また、アイスクリームづくり体験等も行われ、アイスクリームが無料で園児らに振舞われた外、豚汁も参加者らに無料で振舞われました。

なお、共進会各部門の入賞者は次のとおりです。



▲真剣な表情で牛を品評する審査員

畜産共進会結果

●乳用牛の部

	成雌第1類	成雌第2類
最優秀賞	山田 政 徳	宜野座 誠
優 秀 賞	宜野座 誠	山田 政 彦
優 良 賞	山田 政 彦	山田 政 徳

●特別賞

金武町長賞	宜野座 学
畜産会長賞	仲間 直 人
国頭郡農業共済組合長賞	山田 政 徳
沖縄県農業協同組合 代表理事理事長賞	伊 芸 武 信



●肉用牛の部

	育成雄(去)	育成雌	若雌第1類	若雌第2類	成雌第1類	成雌第2類
最優秀賞	上 間 清	仲間 直 人	宜野座 学	宜野座 学	仲間 直 人	伊 芸 武 信
優 秀 賞	上 間 徹	伊 芸 章	目取間 興 雄	仲間 直 人	渡慶次 賀 俊	仲間 直 人
優 良 賞	渡慶次 賀 俊	伊 芸 武 信	上 間 徹	伊 芸 武 信	伊 芸 武 信	目取真 興 雄

4区12班の守り神シーサー設置 ヤチムン家ーアトリエ うながあぶんぶんが企画

この度、並里区4区12班内の交差点(通称:イチチュグルマ)に住民手作りのシーサーが設置されました。

同シーサーは、今年班長を務める「ヤチムン家ーアトリエ うながあぶんぶん」(仲村まさひろさん・皆々子さん)が、区政委員の提案を受けて企画したものです。4月の腰ゆくいの際に、地域子ども達から公募して決定した幅80cm、奥行50cm、高さ80cmのシーサーが、同夫妻指導の下で制作されました。腰ゆくいではその外、ちびシーサー作りや湯のみ、お皿等の琉球陶器作りも行われた。

8月21日に行われた落成式では、與那城並里区長や地域住民らが多数参加し除幕式が行われました。台座の中心に設置されたシーサーの周りには、子ども達が制作したちびシーサー等が設置され、地域の安全を見守っています。



▲地域の安全は私が守る！

“倒産・解雇などによる離職”(特定受給資格者)や
“雇い止めなどによる離職”(特定理由離職者)をされた方へ

平成22年4月から 国民健康保険税が軽減されます。

対象者は？

離職日の翌日から翌年度末までの期間において、

- (1) 雇用保険の特定受給資格者
(例：倒産・解雇などによる離職)
- (2) 雇用保険の特定理由離職者
(例：雇い止めなどによる離職)

として求職者給付(基本手当等)を受ける方です。

※高年齢受給資格者(65歳以上での離職者)及び特例受給資格者(短期雇用者)の方は対象となりません。

軽減額は？

国民健康保険税は、前年の所得などにより算定されます。軽減は、前年の給与所得をその $30/100$ とみなして行います。

必要なものに

- * 雇用保険受給資格者証
- * 離職票
- * 印かん(認印可)
- * 健康保険証



軽減期間は？

離職日の翌日から翌年度末までの期間です。

※届出が遅れても遡及して軽減を受けることができます。

※国民健康保険に加入中は、途中で就職しても引き続き対象となりますが、社会保険に加入するなど、国民健康保険の資格を喪失すると終了します。

制度が始まる前の失業は対象外ですか？

制度が始まる前1年以内(平成21年3月31日以降)に離職された方は、平成22年度に限り国民健康保険税が軽減されます。

※ただし、平成21年度の保険税は対象となりません。ご了承ください。



★お問い合わせは・・・

金武町役場 住民生活課 保険・年金係⑤番窓口
TEL 098-968-3557
(有) 8-3557

沖縄県後期高齢者医療広域連合からのお知らせ 保健師・看護師及びレセプト点検員募集のお知らせ

沖縄県後期高齢者医療広域連合では、嘱託職員の募集と選考を次のとおり実施します。

① 保健師・看護師

募集人員：若干名

業務内容：保健事業に関する業務全般

資格：保健師又は看護師の免許保持者

雇用形態：嘱託職員

雇用期間：1年契約が基本(最長5年まで可)

応募期間：平成22年9月21日(火)～

平成22年12月10日(金)

午前9時～午後5時30分(土、日、祝祭日を除く)

提出書類：履歴書(市販可、写真貼付)、保健師・看護師免許の写し。郵送可

選考方法：書類審査、面接審査

選考日：平成22年12月13日(月)

採用日：平成23年1月4日(火)

② レセプト点検員

募集人員：1名

業務内容：診療報酬明細書(レセプト)の点検業務

応募資格：診療報酬の審査支払期間又は医療保険者においてレセプトの審査又は点検の十分な実績があり、レセプト内容点検に関して高度の専門的知識や能力を有すると認められる者(概ね5カ年間の実務経験者)

雇用形態：嘱託職員

雇用期間：平成22年11月1日～平成23年3月31日

(最長5年まで更新可)

受付期間：平成22年9月21日(火)～

平成22年10月21日(木)

午前9時～午後5時30分(土、日、祝祭日を除く)

提出書類：履歴書(市販可、写真添付)、郵送可

選考方法：筆記試験、面接審査

試験日：平成22年10月26日(火)

応募・お問い合わせ先

沖縄県後期高齢者医療広域連合

〒904-1192 沖縄県うるま市石川石崎1丁目1番

うるま市石川庁舎3階(事業課)

TEL: 098-963-8013 FAX: 098-964-7785

日本脳炎予防接種 第2期(9歳～13歳未満) のお子さんへ新ワクチン接種が開始



★平成22年度は3歳児が積極的勧奨の対象のため、接種希望者は保健福祉センターまで予診票を取りに来てください。

平成22年8月27日付け厚生労働省の通知により乾燥細胞培養日本脳炎ワクチン(以下「新ワクチン」)での日本脳炎第2期の接種が開始されました。

また、平成17年度からの勧奨差し控えにより、第1期の3回接種が未完了の方は、9歳～13歳未満の年齢で、定期接種として第1期不足分を接種できるようになりました。

対象者や接種回数など、詳細は下記をご確認下さい。

第1期予防接種について

- 接種対象年齢 6ヶ月～7歳6ヶ月未満
(標準的接種期間：3歳～4歳
追加：4歳～5歳)
- 接種回数 初回接種：6～28日間隔で2回接種
追加接種：初回接種終了後、
概ね1年おいて接種

お問い合わせ

金武町総合保健福祉センター NTT **968-5932** 有線 **8-5932**

日本脳炎に関する詳細情報は

- 厚生労働省のホームページ「日本脳炎ワクチン接種に係るQ & A」
- 国立感染症研究所感染情報センターのホームページ「日本脳炎」でご覧下さい。

第2期予防接種について

(平成22年8月27日～新ワクチン接種開始)

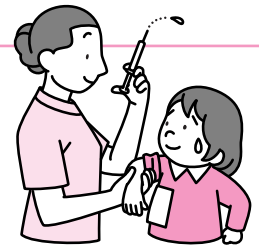
- 接種対象年齢 9歳～13歳未満
- 接種回数 1回



*救済措置の接種

勧奨差し控えにより第1期3回(初回2回、追加1回)の接種が未完了の方は、不足回数分を9歳～13歳未満で1期接種を受けられるようになりました。不完全接種者に対するワクチン接種のスケジュールは裏面をご参照ください。

予防接種を受けるときは個人で医療機関に予約を行い、予診票と母子健康手帳を忘れずに持参し受けるようにしましょう。



人気沸騰中!!

この秋、効果的に痩せたい……。そんな、あなたへ!!

ノルディックウォーキング教室



!? ノルディックウォーキングって!?

最近テレビや新聞でも取り上げられている、「ノルディックウォーキング」知っていますか?
新しいスポーツですが、誰でも簡単に行うことができ、正しく行えばウォーキングよりも高い運動効果を得ることができます。

教室では、正しいポールの使い方・効果的な運動方法を学べます。

最近体重の増えが気になる方や健康づくりを行いたい方、自分にあったペースで行うことができます。ぜひご参加下さい。

☆メリット☆

- ① ウォーキングより**脂肪燃焼効果UP**
- ② 膝・腰・関節への**負担は軽減**

対象：金武町に住所を有する方

ウォーキングを行うのに支障のない方

※心疾患や関節疾患などの持病のある方は、専門医の指示に従って下さい。

日時：平成22年10月6日(水)～11月24日(水)(全8回)

毎週水曜日 午後8時～9時

場所：金武町立グラウンド(管理棟前に集合)

定員：20名

ノルディックウォーキングには、専用のポールが必要になります。教室期間中であれば途中からの参加も可能ですが、数に限りがありますので、先着にて受付します。
教室期間中は、ポールは無料にて貸し出します。

☆無料で☆

申し込み・問い合わせ

総合保健福祉センター 保健福祉課 保健予防係
NTT：**968-5932** 有線：**8-5932**



平成22年度金武町ふるさと創生事業募集のお知らせ

金武町ふるさと創生事業は、町民が自ら主体的に地域のあり方を考え、地域社会の活性化と人づくりを図ることを目的に設立されたものです。
当事業は、申請した皆さんが自ら計画し実施する事業に対して助成されます。

申請された事業については、ふるさと創生事業運営委員会が審査・決定され、申請者へ通知されます。

金武町ふるさと創生事業助成割合表

対 象 事 業			助 成 割 合	指 導 課	実施対象地域
1 人材育成・交流事業	(1) 研 修 事 業	①人材育成に係る研修に関すること。	事業費の75%以内 (1件あたりの限度額250万円)	教 育 委 員 会	町 外
		②人材育成のための講習会等の開催に関すること。	事業費の75%以内 (1件あたりの限度額100万円)	教 育 委 員 会	町 内
		③海外留学に関すること。	1人あたり月額3万円	教 育 委 員 会	国 外
(2) 交 流 事 業	文化的・人的交流に関すること。	事業費の75%以内 (1件あたりの限度額500万円)	教 育 委 員 会	町 外	
2 地域づくり事業	(1) 地域づくり事業	町内で行われるイベント等の地域活性化に関すること。	事業費の75%以内 (1件あたりの限度額100万円)	産 業 振 興 課 教 育 委 員 会	町 内
	(2) 地域の環境美化	地域の環境美化・景観保全に関すること。	事業費の75%以内 (1件あたりの限度額100万円)	産 業 振 興 課	
	(3) 地域の特産品開発	地域の特産品の研究・開発等の産業振興に関すること。	事業費の75%以内 (1件あたりの限度額100万円)	産 業 振 興 課	
	(4) 地域の保健・福祉	地域の福祉活動支援及び健康増進に関すること。	事業費の75%以内 (1件あたりの限度額100万円)	保 健 福 祉 課	
	(5) 地域の歴史・文化	地域の歴史や文化等の研究・継承・発展に関すること。	事業費の75%以内 (1件あたりの限度額100万円)	教 育 委 員 会	
その他本会が認める事業		その他、人材育成・交流、地域づくりに係る事業で本会が認める事業。	事業内容によりその都度定める金額		

過去にふるさと創生事業で実施した事業は、下表のとおりです。事業をお考えの方へ：上記助成割合表に該当する事業をお考えの方は、事業の内容や目的を明確にしたうえで、事務局（町役場企画課）あるいは指導課へお気軽に相談して下さい。（時期は問いません。）

個人・団体	事業名称	助成割合
雄飛ソーリズムネットワーク	第1回金武町田んぼフェスタの開催	事業費の75%以内
金武2区22班・23班	地域の緑化活動及び植栽事業	事業費の75%以内
町内に住所を有する町民	金武町オリジナル文様器づくり	事業費の75%以内
高校生・大学生等	海外への高校・大学等への留学（アメリカ、カナダ、フランス等）	月額3万円

申込方法：事業内容の説明や目的等を町役場企画課あるいは指導課へ相談の後、事務局から申請書類を受け取り、必要書類を添付のうえ事務局（町役場企画課）まで提出して下さい。

申込期間：平成22年10月18日(月)～平成22年11月12日(金)まで【土日・祝祭日除く】（平成23年4月以降に実施される事業）
※申込期間内に書類提出できない事業については、受け付けませんのでご了承ください。

***** お問い合わせ *****

金武町ふるさと創生事業運営委員会事務局（金武町役場企画課内）
NTT 968-6262 有線 8-6262 Mail:kikaku@town.kin.okinawa.jp

次回募集予定：平成23年3月中旬～平成23年4月中旬
（平成23年7月以降に実施される事業）

暮らしの総合相談開設のお知らせ

日 時：平成22年10月26日(火)

午前10時～午後3時(午後0時～午後1時の間は除く)

場 所：金武町役場 3階 大ホール

※相談は無料です。秘密は固く守られます。

項 目	内 容	相 談 員	問 合 せ 先
行政相談	役場の仕事への苦情、要望等	津嘉山 徳 子	総務課 968-2111
心身障害者相談	知的障害に関すること	元 山 満壽美	保健福祉課 968-3559
	精神・身体障害に関すること	喜久川 沙 織	

相談事に関する関係機関の連絡先

●沖縄行政評価事務所の行政苦情110番
TEL(098)867-1100
(※夜間は留守番電話)
0570-090110

●相談受付FAX
(098)866-0158

●障害者相談
沖縄県障害者社会参加推進センターの障害者110番
TEL(098)835-6996

すこやかライフサポートサービス通信

vol.5

すこやかライフサポートサービス(SLS)は使っていると生活の見直しポイントが分かる新しい健康管理のシステムです。

SLSの仕組み



公民館や保健福祉センター・役場のパソコンで

保健福祉センターに事務局があり、スタッフが常駐していますので、そちらでご説明も可能です。

また、センターに来ることができない方のために、月に1度は各区公民館にも事務局スタッフが巡回しています。

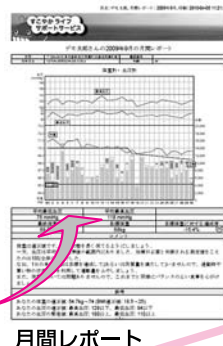
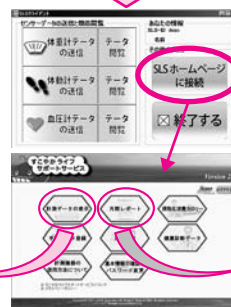
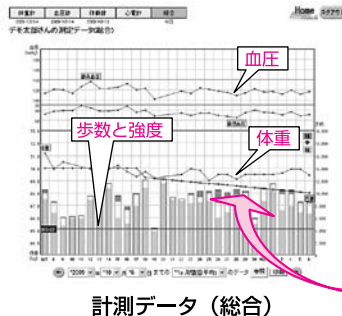
巡回日は、左下の日程のとおりです。

※機器の使用方法、パソコンへのデータ送信方法等は、機器をお貸しする際に説明いたします。

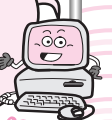
自宅や職場のパソコンで

最初のパソコンへの設定は、SLS担当者がご自宅や職場に伺い設定させていただきます。操作方法もその時に説明いたします。もちろん、公民館等のパソコンもカードと左記の機器を持参すれば送信可能です。

結果を表示



お問い合わせ・お申し込みは、下記の事務局まで！お待ちしております。



11月11日
11月12日
11月18日
11月24日

※11/1 屋嘉区公民館
※11/1 伊芸区公民館
※11/2 金武区公会堂
※11/4 並里区公民館
※11/8 中川区公民館

各公民館とも
15:00~16:00

※お申し込みも可能です。気軽にお声をお掛けください。



金武町役場 保健福祉課
すこやかライフサポートサービス事務局
(金武町総合保健福祉センター内)

098-983-2333

赤十字募金へのご協力ありがとうございました!!

赤十字募金(赤十字社員増強運動)が5月1日から全国一斉に展開されました。金武町でも多くの方にご協力をいただき、10月1日現在で1,600,400円の募金

が寄せられました。皆さまのご協力ありがとうございました。

寄せられた募金は、赤十字の国際救援活動・地域災害救助活動・血液事業など幅広い事業で活用されます。

収 納 額 1,600,400円

○一般社員 1,379,900円 (協力世帯2,713世帯)

○法人社員(19件) ... 220,500円

問い合わせ：金武町役場 保健福祉課 赤十字担当 TEL 968-3559 (有) 8-3559

金武町電業会 社会奉仕活動



▲社会奉仕活動を行った電業会のみなさん

参加業者

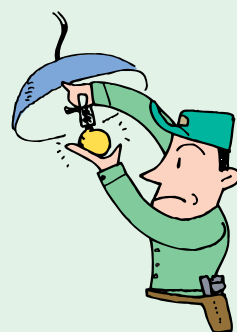
- (有) 力ネタケ電水工業
- (有) 國場電工
- (有) 丸仲電気
- (有) 宮里電水工業
- (有) 山川電工

八月の電気使用安全月間に合わせて、八月二十日、金武町電業会が町内高齢者世帯を対象に、電気設備の安全点検と不良箇所を補修する社会奉仕活動を行いました。

同活動は平成十八年から町電業会が独自に行っているもので、今年で五年目となります。

今回は町地域包括支援センター等の協力のもと、町内十世帯の補修や点検を無料で行いました。

なお、参加業者は次のとおりです。



編集後記

今年は三年ぶりに台風が沖縄本島地方に上陸いたしました。七月、八月は台風がほとんど発生せず、喜んでおりましたが、九月に入り、次々と発生する台風に期待は裏切られ、「逸れろ」と願うも近年稀に見る「直撃」でございました。約三年ぶりの本島地方上陸。やはり災害は予想できず、日頃からの備えが大事だと痛感いたしました。

さて、近頃は異常気象と思われる天候が多いですね。豪雨や猛暑、特に今年の夏は記録的に暑かったと、メディアが連日報道しております。本当に暑いです・・・あ、整いました。

猛暑とかけまして大好物とく・・・その心は・・・秋(飽き)が来ません。

はい。

しかしながら、最近はお晩が涼しくなり、近づく秋の気配・・・さあ、これからが本番です(?)。私は過ぎ去る夏に満面の笑みで別れを告げ、来たる秋を万全の態勢で迎えたいと思います。秋に浮かれすぎてまた整いました。サンマとかけまして、ナスの出荷量とく。その心は・・・秋(安芸)が一番です。